

まちかど アルバム



鳥取砂丘

ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘

11月11日(日)、「第2回ゆるキャラカップ in 鳥取砂丘」が福部町^{あもろう}海土のオアシス広場で開催されました。地域や企業、施設をPRするためのマスコットキャラクター43体が西日本各地から集結。綱引きや縄跳び、相撲で愛らしさを競いました。鳥取市からは「2009鳥取・因幡の祭典」のPRキャラ「ナシータ」と「カニーラ」などが出場。子どもたちから大きな声援を受けていました。



鹿野町

コスモスに囲まれて

10月13日(土)から28日(日)にかけて、鹿野町鹿野に「こすもす回廊」が開園。地元の人たちが植え育てたコスモスを夜間はライトアップするなど、「四季薫るまち鹿野」の秋のシンボルとして多くの人の目を楽しませました。20日(土)と21日(日)には、劇団「鳥の劇場」による「鳥のカフェ」が回廊内にオープンし、劇団員らが心のこもったもてなしを行いました。



若桜街道

鳥取市木のまつり

11月3日(土)、恒例の「木のまつり」が開催されました。これは、鳥取市花と木のまつり実行委員会が開催しているもので、今年で30回目。この日は晴天にも恵まれ、歩行者天国となった若桜街道は多くの人でにぎわいました。サザンカとブルーベリーの苗木各400本を無料でプレゼントするコーナーでは、たくさんの人が笑顔で苗木を受け取っていました。

因幡万葉歴史館

万葉集朗唱の会

「第10回万葉集朗唱の会」が10月21日(日)、因幡万葉歴史館で開催されました。県内外から集まった320人の参加者が、万葉衣装を身にまとい、大伴家持の歌473首をリレー方式で歌い継ぎました。このほか、当時の貴族が楽しんだ「曲水の宴」や「万葉茶席」などが催され、会場は一日中、優雅な雰囲気になりました。





気高町民体育館

それ走れ！「ズガニ」レース

11月3日(土)と4日(日)、「**気分☆さい高ときめき祭**」が開催され、会場の一つ、気高町民体育館では、地元の河内川で取れたズガニ(正式名モクスガニ)を使ったレースが行われました。たくさんのズガニの中からよく走りそうな1匹を選び「よーいドン」の合図でスタート。竹でトントンと追い立てる表情は真剣でした。

河原町中井

農閑期の田んぼを菜の花畑に

河原町中井の田んぼで、10月17日(水)、菜の花の種まきが行われました。これは、近年見かけなくなった菜の花畑を復活させ、花を觀賞したあとは、油を精製したり廃食油を燃料として再利用したりしようとするもので、「いなばの里山を守る会」(壹岐文彦代表)が企画しました。この日は、市内の消費者団体のメンバーなど約80人が、1.1畝の田んぼに種をまきました。来年の春には、菜の花畑でコンサートが開かれる予定です。



佐治小学校

ヘリコプターってかっこいい

11月1日(木)、佐治小学校のグラウンドで消防防災ヘリコプターによる救急搬送訓練が行われました。山中で急病人が発生し病院へ搬送するとの想定で、県と八頭消防署用瀬出張所が合同で行ったものです。訓練を見学した子どもたちは、目の前に降りてくるヘリコプターが巻き起こす風に「すごい!」と驚きの声を上げていました。



流しびなの館

えなみ かぐらしし 江波の神楽獅子舞



10月27日(土)と28日(日)、用瀬町の秋の一大イベント「用瀬町ふれあいまつり」が開催されました。会場の一つ、流しびなの館では、用瀬町江波の神楽獅子舞が披露され、太鼓の独特なリズムと笛の音色に合わせ、獅子が舞台を所狭しと舞い踊りました。江波の獅子舞は、地面に張り付き眠るようなしぐさが特徴です。

かみじち 青谷上寺地遺跡展示館

まがたま 大人も子どもも勾玉づくりに夢中



10月27日(土)と28日(日)、青谷上寺地遺跡展示館で勾玉づくり教室が開催されました。教室には、2日間で100人を超える親子連れらが参加。はじめに、勾玉のもとになる滑石を小刀で削り出し、目の粗いサンドペーパーで削ってたまかな形を作りました。そして、目の細かい耐水性サンドペーパーで繰り返し磨くと、ツルツルの勾玉が完成。大人も子どもも夢中になりました。